

申立書

令和 年 月 日

本部町長 殿

住所
所有者 氏名 ⑩

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

(建物の表示)

所 在	本部町字
家 屋 番 号	
種 類	
構 造	
床 面 積	m ²

(未入居の理由等)

入居予定年月日	
現在住んで いる家屋に ついて	(ア) 借家 (イ) 持ち家 (その処分方法について) (1) 取り壊す (2) 売却 (3) 継続使用 (4) 貸家にする (5) 親族 () が入居 (6) その他 ()
入居が登記の 後になる理由	

登記の目的	(1) 所有権保存 (2) 所有権移転 (3) 抵当権設定
-------	-------------------------------

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。